SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

						Ė	こなSDGs	(17ゴ	ールと	:169タ	ーゲ	ット)	関連項	i目	
カテ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1 2		5 (3 7		9	10	11 1	2 13	14 15	16 17
ゴリ	当	7-77-71	レベル	併せて記載してください。)	1 200 6464	Since Aftern	6	7 1000 100	8 :::::: 111	E CENTRAL P	10 co c r 1	12 C	11 III II.	Heton Estra	X
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・市の人権同和教育連絡協議会に加入し、公用条件で差別 しない体制を構築し、経営者が率先して関与している。			5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3				16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備し ている	基本	【予定】ハラスメントを禁止する内容を就業規則に明記する。			5.1 5.2 5.5		8.5 8.8						16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法の内容を共有している。長時間労働是正のため に残業時間の抑制、就業規則で定められた休日の確実な消 化を経営者が声がけしている。					8.5 8.8						
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者の雇用が無い。		4.4			8.7 8.8		10.2 10.3				
5 人権		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・労働安全衛生規則等の内容確認、周知徹底を社内安全・ 品質・環境会議の際に協議している。		3			8						
労 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	【予定】メンタルヘルスに対応した休職規程等を整備し、メンタルヘルスを良好に維持する。		3									
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り 組んでいる	基本	・高齢者を雇用して多様な経験を活用している。 県と社員の子育て応援宣言に登録して働きやすい職場環境 づくりに努めている。			5.1 5.5		8.5		10.2 10.3				
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・社外研修・塩飽の取得に関して費用負担するとともに、積極的な研修会への参加、資格の取得を促している。		4	5.5		8	9					
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金を就業規則で規程している。			5.5		8.5		10.2 10.3				
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】協会けんぼに「健康企業宣言」を行う。		3			8						
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の種類・量等を把握し、削減のための計画目標を設 定している。							1	11.6 1	2.4	14.1	
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・自社のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を記録 し、削減の計画を策定、実践している。				7.3					13		
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・エネルギー使用量から温室効果ガス排出量を把握して、排 出量の抑制にための計画を策定、実践している				7.2 7.3				1:	2.4 13.3	3	
14 環境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んで いる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、使用量削減 のための計画を策定し、実践している。		3.9	6	.3			1	11.6 1	2.4		
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に負荷を与えない材料材料を使用することにより、生物 多様性保全に配慮している。			6	.6						15	
16		【3 Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・県と産業廃棄物3R実践協定を締結している。								1:	2.5	14.1	
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・自社の水の利用状況を把握し、使用量の削減のための計画を策定し、実践している。			6								

Γ.	[目体的扩加级		. 1		主なSDG										
	カテ	非該当	チェック項目 取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。) 		31	3 4					9 10	11		13 1			17
18			【環境マネジメントシステム】 ・1S014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	併せて記載してください。) ・エコアクション21を取得している	ht <u>«</u>		.9	₫.	6		irii d		<u>**</u>		13.3			<u></u>
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している チャレンジ	・エコアクション21の環境レポートを公開している。										12.6				
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる						7	'.2					13			
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる チャレンシ											12.2	13 1	14 15	i	
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 基本	・汚職・贈収賄の禁止のための行動規範を定めて、社内会議の際に社内に徹底している。													16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している 基本	・談合等の不正競争行為に関与しないための行動規範を定めて、社内会議の際に社内に徹底している。													16	
	正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる 基本	【予定】特許侵害に関する調査を行う。							3.2 3.3	9						
25	な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している 基本	【予定】個人情報に対する基本方針を策定して体制整備する。													16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している。													16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	【予定】取引先と対話して、人権侵害の防止等について認識を共有し、共に取り組む。				5			8	10		12	13 1	14 15	5 16	17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している 基本	・工事施工時に想定されるリスク管理を行っている。 ・製造業者の取扱説明書及び弊社独自の取扱説明書(注意 事項)を作成し、引渡の際に顧客に渡している。		3	.9							12.4				
29	製品・サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している 基本	・ISO9001-2015の認証登録をし、良質な品質の成果物を供給するシステムを確立するとともに、顧客等からのクレーム等の対応を行うためのシステムを確立している。								9						
	ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・設計の際に、環境に負荷を与えない材料を使用することを心がけている。					6					12	13 1	.4 15	i	
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる チャレンシ		1 2		3 4	5	6	7	8	9 10	11	12	13 1	14 15	5 16	17

														ット)]
	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2	3	4 5	_	7				11 12		_		16 17	4
	=		レベル	(果などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1.0% 64664	2 :::	a mma √√	MI Q	¥	0	8 :::::: M	4	10 ct 12**	A 11 CO	11 HH.	H #:::""	15 mm	***	
32	Ł	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・工事施工前に工事案内を配布し、工事内容を周知している。 苦情等の地域への影響が生じた場合は、速やかに対応して、改善に努めている。				4				9		11 12		14	15	17	
地域貢献	i t	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・県の消防団協力事業所表示制度に登録している。 ・上田建設事務所とアダプトシステムを協定している緑のサポーターに加入して花いっぱい運動を行っている。				4						11		14	15	17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンシ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							8	9		11 12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念・経営目標を明文化して、社内に掲示している。							8	9						17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・常に法令遵守を行うように、法令遵守を社内会議の際に徹 底している。														16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当は、社会は社長が、環境は管理責任者(専務取締役)が行っている。														16	
38 組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握 し、適切に対応している(※和害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・利害関係者とは常に対話し、弊社の滑動による利害関係者 への影響等を把握し、適切に対応している。														16 17	
39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・種々のリスクを洗い出し、リスクをチャンスに変える行動を 行っている。														16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ															16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練を実施する。								9		11	13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継について事業承継セミナーに出席し、事例等の情報収集を行っている。							8	9						17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7 8	9	10	11 12	13 14 15	16 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組 むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)